

(その三)

工場又は事業場の名称	日本ドラム株式会社 富津工場
------------	-------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	3 1	3 3	3 9	5 1	9 1	9 9			

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

<p>昨年と同様に炭化水素除去装置・密栓型塗装ブース・オートカラーチェンジャー・塗装焼付型炉・ホットエアレス塗装方式により揮発性有機化合物の排出量を50%以上の削減を実施しております。</p>
<p>目標年度の削減策定について</p> <p>今回、提示した目標年度の「排出等の量」が増加いたしました。生産量の増加により揮発性有機化合物の使用量が増加する傾向となりました。</p> <p>23年度からは、現在使用している薬品の変更を行っており、揮発性有機化合物に該当しない製品を利用する事で、使用量及び排出量の削減を実施していきます。</p> <p>また、今まで通り削減対策に対し努めて参ります。</p>

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	3 1	3 3	3 9	5 1	9 1	9 9			